



# 校長室の窓から

校長 飯塚博文

※「校長室から」感じたこと等を不定期で発信していきます。

## 29 4月30日(火) その2 合同避難訓練

市内合同避難訓練が14:00～行いました。東日本大震災が発生した時、私は、道野辺小学校の教頭でした。当時の状況は今でも覚えています。経験したことのない大きな揺れとともに、泣き叫んだり、恐怖に怯える子どもたちの姿。当時、子どもたちを守るために何をしたら良いか、必死でした。本校の子どもたちが生まれる前の教訓を、今後も色あせることなく伝え、生かしていくことが大切です。また、災害は学校にいるときに起こるのではなく、ほとんどが学校以外にいるときに発生します。各家庭でも、ぜひこの機会に災害に遭ったときの対応を話し合い、備えてください。今日の全校児童への校長の話は、「自分の命を守る」ことの大切さを、本気で真剣に話し伝えました。13年前の経験とともに。

## 28 4月30日(火)

校庭や体育館では運動会練習が戻ってきました。決められた「ふり」や「動き」はあるものの、子ども一人一人の演技はみなそれぞれです。同じふりつけを演じていながらも、同じ表現はなく、みんなちがっていいそのものです。個ばかりではなく、俯瞰しても楽しめる隊形もまた集団演技の醍醐味です。運動会当日まで子どもたちは試行錯誤しながらも、日毎に磨きをかけ作品に仕上げていきます。レンズ越しに見る我が子の姿はもちろん本作品の主人公そのものです。記録以上に記憶に残る一瞬をお見逃しなく。

## 27 4月29日(月)

祝日です。何の日だかわかりますか?小学生の頃(昭和40年代後半)、こんな記憶があります。明治時代生まれの方の話を耳にすると、2つ時代前の「明治」は遠く感じていました。今、昭和、平成、令和の時代。まさに、2つ時代

前の生まれです。まだまだ若い気持ちいっぱいですが、令和生まれからすると……。最近、遊園地をはじめ昭和レトロがブームですが、昭和もまた遠くなったような気がする今日この頃です。1978年のこの日、北極点に到達した報道もまた、私にとって、今も色あせることのない昭和の偉大な人物であり、憧れの存在でした。

26 4月28日

読売新聞にこんな記事がありました。「保護者にとって、子どもの入学や進級、うれしい反面とても不安なものでもあります。新しい環境に馴染めるのか。いろいろな変化に対応できるのか。友達はできるのか。心配はきっと尽きないでしょう。そんな時は、親も子どもと一緒に入学する、進級するという心構えを持ってください。ドキドキの気持ちの共感を親子でしながら、新しい環境に挑戦しましょう。保護者が意識的に関わり、時に作り上げることで、変化に対応する力を子どもたちに育ませてあげてください。」

25 4月27日（土）

新年度が始まり3週間がたちました。入学・進級。新たな環境を経験するこの時期、子どもたちの順応力には、驚かされます。しかしながら、すべての子どもが新しい環境に対応できるわけではありません。気持ちや生活の些細なずれによって合わず、やる気を失ったり前向きにならなったりすることがあります。敏感な子どもたち、それぞれの違いや個性を見極め、大切にしていきたいものです。心の成長の旬でもある、年度初めです。

24 4月26日（金）

運動会の練習が校庭と体育館で行われています。昨年度までと比べ、各学年種目が1つ減りましたが、その分休息を適宜取りながら、ゆったりとした雰囲気を取り組んでいます。ゴール目指して走る個人走と全員で気持ちを一つにして作品に仕上げる表現運動に取り組んでいます。また、久しぶりに全校児童で行う応援合戦も予定しております。熱中症予防や時間の制限を乗り越え、今できる内容の運動会を子どもたちと共に作っていきます。

23 4月25日（木）

千葉日報の記事より。八千代市の92歳のトライアスロン選手について掲載されていました。85歳の時にアイアンマン世界選手権を完走し、自らが作った最高齢完走者のギネス記録を更新。今年は、さらなる記録更新へ練習に励んでいます。「競技できることがうれしい。まだ自分に新しい発見がある」「や

りたいことをとにかくやってみること。やればできる。そうすれば最後まで楽しい人生が送れるよ」前人未踏を歩む超人のアドバイスながら、いまや新たな発見を忘れた自分が恥ずかしくなりました。

22 4月24日（水）その2

旬のタケノコが食事に出るようになってきました。とりたてのタケノコは「あく」も少なくお刺身としてもおいしいです。ところで、タケノコを漢字で書くと・・・、書けますか？正解の一つとして「筍」です。タケノコの生長は非常に早く、地上に芽を出してから一旬（10日間）で竹に成長し、そこから「筍」という漢字が成り立ったと言われていています。すくすくと成長する元気で健やかな子どもたちの旬の様子をこれからもお届けします。

21 4月24日（水）

昨日、東葛飾管内校長会議が行われました。東葛飾6市の校長が一堂に集まり、研修会を行いました。東葛飾教育事務所の重点目標は「チーム東葛飾、子どもたちの未来のために。～育成・共創～」です。子どもたちの未来のために、学校がすべきことは何か？子ども一人一人と社会が「ウェルビーイング」を実現する、まさに教育の目的そのものを目指します。

20 4月23日（火）

本離れが言われる中、子どもたちは、図書室に行くと喜んで本を手にする姿があります。すぐにお気に入りの1冊を探すことは至難の業です。何冊も手に取り、少し読んでは他の本を手にする経験が大切だと考えます。そのうちにお気に入りの作品や作家、ジャンルと出会う事でしょう。自分に合った本探しの旅を大事にして欲しいです。今日は、法律で定められた日ですが、難しいことは考えずに、このGW、そんな旅もまた楽しいですよ。ところで、最近本を読みましたか？

19 4月22日（月）

運動会練習が始まりました。今年の運動会は昨年度までの反省を鑑みた内容となります。特に、5月中旬の開催とはいえ、近年の暑さには心配がつきません。子どもたちにとって、体が暑さにまだ慣れない時期でもあり、熱中症予防をまず考えました。来校する保護者や地域の方々も同様です。また、各種目の準備期間が短く、運動会前及び当日の安全確保も課題でした。そのため、2部制は維持しつつも午前中での開催を計画しました。詳細は、後日配付の文書

を参照願います。

18 4月19日（金）

1年生を迎える会で話した内容の概略です。①1年生の話を聞く姿勢が素晴らしい ②入学式の準備に尽力したことと絆プロジェクトで1年生に優しく接している6年生に感謝 ③引き継ぎ間もない児童会がこの1年生を迎える会を成功に導いたことに感謝 ④2～5年生に1年生の善い手本となるようお願い ⑤全校児童と先生方が一緒になって鎌ヶ谷小学校をよくしていこう。数年ぶりに体育館に全校児童が集い行った「1年生を迎える会」素敵なひとときが展開されました。

17 4月18日（木） その2

1年生、初めての給食です。今日は入学・進級こんだてでした。内容はむぎごはん・ポークカレー・カニカマと海藻のサラダ、そして、お祝いの紅白ゼリーがついていました。小学校初めての給食、1年生にとってどんな味だったのでしょうか？もちろん、給食の配膳、片付けも早く慣れてくださいね。

16 4月18日（木）

全国学力・学習状況調査（6年）鎌ヶ谷市学力テスト（4・5年）学力テスト（2年）が行われました。全国学力・学習状況調査では、全国全ての6年生の状況を学習面と生活面の相関を含めて、調査する機会です。2～5年生については、学習の状況を把握すべく行いました。どちらも、結果を分析し、今後の授業づくりに生かしていきます。問題に臨む子どもたち、がんばりました。

15 4月17日（水）

始業式に、子どもたちに「めざす児童の姿」を話しました。「かしこく まじめで がつつがあつて やさしい 小学生」かしこいとは？まじめとは？がつつがあるとは？やさしいとは？1年間かけて子どもたちと考えていきたいと思います。ちなみに、この言葉が記されている看板や掲示物が学校内や敷地内にありますが、ご存じでしょうか？

14 4月16日（火）

昨日、スクリレにおいて、鎌ヶ谷市制服検討委員会からの文書を配信しました。内容は、「鎌ヶ谷市新標準型制服の展示について」です。中学校の制服について、令和7年度4月より、鎌ヶ谷市内中学校（5校）統一型の新しい仕様

の制服を導入するにあたり、鎌ヶ谷市新標準型制服の展示会を行います。(経緯については文書参照) この機会にぜひご覧下さい。

期間 4月17日(水)～4月30日(火) 9:00～17:00

※土日祝日除く～あらためてスクリレにて周知を行います。

見学できない日 20日(土) 21日(日)

27日(土) 28日(日) 29日(月・祝)

場所 鎌ヶ谷市役所 1階市民ホール

### 13 4月15日(月) その2 生きる力とは?①

本校の学校教育目標は何でしょうか? 文言は変わらないものの、その内容はその時代によって大きく変わります。社会の急速な変化に伴い、将来も予測が困難な時代となっています。今までと同じ考えや行動のままでは活躍できない時代になります。答えが一つでない時代、答えが予測できない時代になるのです。つまり、一つの正答を出せばよかった今までの学習では十分ではありません。そんな時代に生きるために、どのような力を身につける必要があるのでしょうか。本ページでは随時、このテーマを取り上げていきます。

### 12 4月15日(月)

鎌ヶ谷警察の方々が来校し、児童の登校時のスクールゾーンの様子を把握すると共に、通行禁止時間帯にスクールゾーンに入ろうとする車両に対して注意喚起を行いました。スクールゾーンでありながら、入ってくる車両によって、子どもたちの安全が危ぶまれており、学校としても危惧しております。鎌小付近は道も狭く、また抜け道にもなっています。子どもの安全を第一に、ご理解ご協力をお願いします。「ゾーン30」もよろしくをお願いします。

### 11 4月12日(金)

新規採用職員に向けたメッセージを耳にする季節です。千葉市長は「内向きの論理にならず、仕事で抱いた違和感を大切に。仕事を進めるヒントがありかもしれない。皆さんの違和感を市役所としても大切にしていこう」千葉県知事は、「新鮮な目線を持っているのが一番の強み。仕事に慣れるのは大事だが、感性は組織に慣れ過ぎないでほしい」「自分を支える人間関係が広いほど、倒れそうになった時に支えてもらえる。職場や就職前の人間関係を大事にして、つらいことを乗り切ってほしい」子どもたち同様、教職員もまた、成長し続けなければ。

### 10 4月11日(木)

1年生が登校しました。正門には副校長、体育館前門では校長が迎えます。入学式後、初めての登校の様子は子どもによって様々でした。友達のお兄さんお姉さんと一緒に笑顔で登校する子、緊張で顔をこわばらせている子、保護者の方に寄り添って涙ぐんでいる子などなど。初めての学校、不安と心配で満ちあふれていて当然です。慌てることなくその子のペースに合わせて学校生活に慣れていけば良いと思います。ピカピカの1年生の一步。学校では6年生が優しく温かく迎える姿が微笑ましかったです。

9 4月10日（水）

晴天にめぐまれる中、入学式を行いました。122名の新入生。私が「鎌ヶ谷小学校は何歳でしょうか？」を尋ねたところ、多くの子が「150」と答え、驚きました。鎌小151歳の入学式では、「あいさつ」「事故にあわない」の2つをお願いしました。桜の花びらが舞う中、入学式の看板前に長蛇の列。保護者と子どものはじける笑顔から元気が届きました。

8 4月9日（火） その2

入学式の舞台が整いました。この舞台の準備には6年生の力が大きかったです。悪天候の中、素敵な舞台を作り上げました。初めて迎える1年生に向けて心をこめた仕事ぶりに感心させられました。鎌小の最高学年の伝統を引き継ぐ姿は頼もしかったです。このがんばりにお天気の神様も微笑み、空が明るくなってきました。明日はぜひ、青空と桜の花に包まれる入学式に！

7 4月9日（火）

朝からの強い風と強い雨で、満開でした校庭の桜の花も舞い散り、まさに桜吹雪の光景が目飛び込んできます。新年度2日前を迎えた各教室では、授業開き、学級開きが行われています。係活動や学級の組織を決めるなど、学級が動き始めました。明日は入学式。2～6年生、なかよしまのり学級はお休みです。児童会の子どもたちが児童の代表して参加します。いよいよ1年生から6年生、なかよしまのり学級859名がそろいます。

6 4月8日（月）

子どもたちが久しぶりに登校してきました。元気に笑顔で登校する姿にまずは安心しました。休みの間、大きな事故の報告もなく、保護者の皆様や知己の皆様の見守りに感謝です。いよいよ令和6年度が始まりました。クラス替えや担任発表など子どもたちにとってはドキドキ、ハラハラのひとつときでしたが、各教室からは明るい声が響いておりました。新学期、よろしくお願いま

す。

5 4月5日（金）

校庭の桜が満開間近です。本年度は、始業式そして入学式を彩る絶好の光景が期待できそうです。鎌ヶ谷小学校の桜を子どもたちと一緒に楽しむこともまた、嬉しいです。鎌ヶ谷小学校の自慢の桜、地域の方もぜひ、楽しんで下さい。道路から見上げる桜もまた、風情があります。

♪つばめが飛ぶ青い空は 未来の夢 キャンパスね 自由な線 自由な色  
えがいてゆく～

4 4月4日（木）

学童保育に通う子どもたちが時々、校長室の窓辺にやってきます。（※実際の窓です。）学童での生活の様子や最近あった出来事など、楽しそうに話しています。これまでも窓辺に来てはいろいろな話をする子どもたち。そういえば、話す目線が高くなったことに最近、気がつきました。大きくなった子どもたち、進級した子どもたち。学校が始まり、会うのが待ち遠しいです。

3 4月3日（水）

令和6年度児童数がまとまりました。4月1日現在、859名でのスタートです。学級数は1～3年までが各4学級、4～6年までが各5学級、なかよし3学級、みのり2学級の計32学級です。市内で一番多い児童数。静まりかえっている校庭がまもなく活気に満ちあふれます。

2 4月2日（火）

新しい職員が加わり、職員室は活気が戻ってきました。子どもたちを迎える準備のため、鎌ヶ谷小学校職員＝チーム鎌小のスタートです。大規模校とあって、多くの職員が配置されています。子どもたちのために、職員一同が同じ方向に向かい進むことにより、大規模校ならではの大きな力が発揮できると思います。日々、成長する職員集団を目指します。今日の桜のつぼみ同様まだ2分咲きですが、満開を目指します。

1 4月1日（月）

令和6年度がスタートしました。昨年度に引き続き、校長2年目となる飯塚博文です。よろしくお祈いします。150周年という節目の年から新たな一歩を踏み出す本年度。新たな歴史の構築に向け、気が引き締まる思いです。本年

度も、学校へのご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。